

基本事項

■点の概念

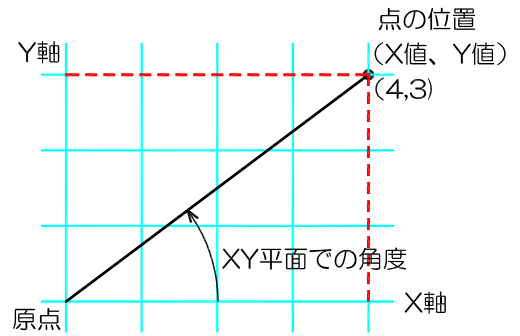
点には、[位置] だけがあります。

「太さ」、「大きさ」、「面積」等はありません。

座標値で示すとき、平面図形では座標値 (X値、Y値)

空間図形では座標値 (X値、Y値、Z値)

で位置を表示させることができます。



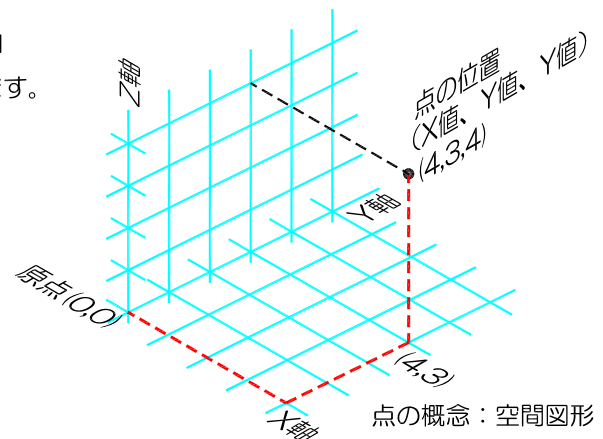
点の概念：平面図形

■線の概念

点が、平面上、または空間内で動いた軌跡のようなものをいいます。

この線には、「端点がない」、「端点が1つある」、「端点が2つある」

場合が考えられます。折れている場合もあり、曲線である場合もあります。



点の概念：空間図形

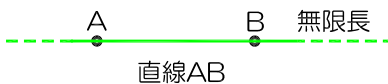
■直線

線の概念で、「端点がない」ものをいいます。

2つの点を指定して、その2つの点を通る直線は、

1本しかありません。

両端がないので、長さを考えることはできません。



<コマンド> [作成] ⇒ [構築線] で対応しています。

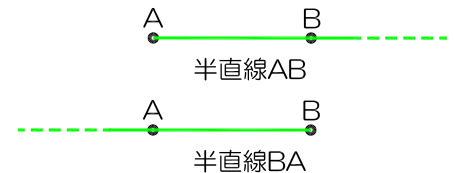
■半直線

線の概念で、「端点が1つある」ものをいいます。

直線を、二分割したとき、分割点で端点が生成されたときを考えます。

点Aを端点とし、点Bを通過する半直線といます。

<コマンド> [作成] ⇒ [放射線] で対応しています。



■線分

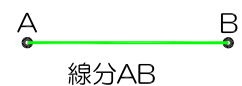
線の概念で、「端点が2つある」ものをいいます。

2つの点を両端とする、直線上の一部分のことです。

線分には距離があります。

2つの点を結ぶ線分の長さです。

<コマンド> [作成] ⇒ [線分] で対応しています。



■円

不動である点 (定点) との距離が等しい点の集まりをいいます。

円は閉じた曲線です。

定点を「円の中心」といいます。

<コマンド> [作成] ⇒ [円] で対応しています。

